

# 9月からの学校についてアンケートより

8月20～26日 202人

Google フォームで、ツイッター、LINE 等で広げ、集まった声より  
新日本婦人の会東京都本部

## 1)このままでは心配…家庭内感染、感染拡大の不安

1. 現在妊娠中なので、子どもはまだワクチンが打てる年齢ではないので子どもから感染して入院先が無かったらと考ええると不安です。もともと帝王切開でないと出産出来ない為、自宅療養で自分が重症化、入院出来ないとなると最悪の場合子供達の前で自分とお腹の子が死ぬ所を見せてしまうのではないかと不安です。
2. 家庭内感染が心配です。
3. 感染対策が行われているが、子ども同士の関わりはどうしても密になる上、教員などの目が全体には行き届かないのが現状と思われます。感染が増えるのが想定できるため、今後、通常通りの登校に不安を感じています。
4. すぐに検査して医療につながるかどうか 行事など制限されて子どもは可哀想だが、この感染状況で行事や授業をこれまで通り行うのは不安。かと言って休校になると困る保護者もいるので悩んでしまう
5. 親世代はまだワクチン出来てません。子どもからの感染、そして重症化したら子どもの世話はどうしたら良いのか。下の子はまだ未就学児。不安で仕方ない。
6. PCR 検査もされないのが誰が陽性者かもわからない中で、マスクをしても子ども同士の距離は近いのでいつ感染するか心配。通学中の公共交通機関での感染も心配。 コロナに関しての現状をしっかりと把握して伝えてくれているとは思えないので、全ての判断が難しく不安しかない。
7. 普段から学校が大好きな子どもなので、コロナ前のように友だちと遊べないこと、おしゃべりしながら食事ができないこと、行事がないことなど制限の多い生活に非常にストレスを感じています。これで休校になったら本当にメンタルが崩壊してしまうのではないかと心配しているので、極力休校は避けてほしいと思っています。
8. とにかく先生方、子どもたちが安全に過ごせるような対策をして欲しい
9. 職場の友人がコロナにかかり、自宅療養していました。一時は入院レベルまでだったとのことですが、シングルマザー で中高生の子どもが陽性。小学生の子は陰性だったとのことですが、置いていけないとなり自宅で酸素を吸っていたとの事です。山場を越えたと聞いてますが、いつ自分が同じ状態になるかと不安しかありません。また、小学生は無症状の人も多い上、保育園や働く保護者は子どもの風邪程度ではお休みした時の補償がありません。そうすると少し咳があったり、無症状や疑わしい場合（咳や微熱程度、立ち寄った先でコロナが出た、習い事先でコロナ疑いがあったなど）でも学校に行かせてしまわざるを得ないです。そこでクラスターが発生して、休校になった時。誰が子どもの側にいれるのでしょうか？ デルタ株では子どもの症状も多くあると聞きます。また子ども同士は距離感を掴めずに、濃厚接触は避けられません。
10. 小学校低学年は、マスクはしていても形だけの子が多いと思います。どんなに気をつけても、1人感染者がいれば拡がります。通勤者7割減を目標にかかげている一方で、子どもは皆登校ですか？

## 【資料2】

人流を抑制するのではないのですか？いまだに夏休み明けの登校について何の指針も出ないことに不安しかありません。

11. 二学期が始まったらあっという間に学校でクラスターが発生するのではないか。発生した時に医療が既に受けられない状況に東京はあるのではないかと思っており、感染、発症が学校を介して拡がるのが恐怖。
12. 二学期の学校のスタートですが、現時点で通常登校は非常に不安です。せめてコロナに感染してしまった時に、希望すれば病院、療養ホテルに入院できる、または、在宅療養でもかかりつけ医で診ていただける（インフルエンザの様な扱い、初期に服用すれば症状が軽くすむと言われる薬を処方してもらえる）状態に医療体制、制度が整ってから通常登校にさせていただきたいです。
13. 何も対策なしに2学期が始まって、コロナ禍でストレスが溜まっている子どもが、学校で自分より弱い児童に、イジメや嫌がらせや盗みなどと他の児童を傷つけてストレス発散をするというトラブルが増えないかどうか不安です。
14. ワクチン予約できたらしたいが（現状全滅）運良く空きを見つけ予約したときが期末テストなどに当たってしまったら、副反応で成績に響くことが不安。そもそもワクチンが早い者勝ちで、打てない現状の問題ですが。。
15. 保育園での感染が相次いでいることから、2学期がこのまま平時と同じように行われる事に危険を感じています。
16. 2学期は行事が多く、どうやってコロナ対策をしていくのか、去年の状況とは違うということを学校や教委が認識しているかどうか不安。緊急事態宣言の意味がもうない中、学校活動をやろうとしているのが、怖い。オリパラは開催しないで欲しかった。
17. デルタ株で子どもの感染者が増えている中、このまま従来通りの登校に不安を感じます。なのにパラリンピック観戦…不安でしかないです。
18. デルタ株のような感染力が強いのが流行ってる中で、ちゃんと学校での感染者情報が把握しきれてるのか心配。特に夏休み明け来てみてから、感染者が出てから対策では遅いと思う。先生たちも子ども、親がみんな心配。行くも休むも自由だと判断が難しい。
19. 学校生活は密であること。給食中も喋らないルールになっても、皆しゃべっている。他の子がやっている、良いものだと思って流されてしまうこと。先生が注意喚起していても、それが守れているかの確認や分析まではされていないこと。体調不良が出て、コロナを疑わず登校してくる子がいること。ウレタンマスクの子が大勢いること。
20. どうやっても「密」を回避することも、子どもにウイルス対策を徹底させることも、発達段階や学校環境の上で無理と思います。
21. 感染が非常に心配です。家で一人で過ごすよりは友だちと会えたりするほうがもちろんよいのですが、この感染状況での通常通りの登校は懸念が強すぎます。中学生の子どもがワクチン接種できるのが来月末、小学生はワクチンもできないし、なんか無防備過ぎて…。特に夏休み直前に学年や教員の感染で突然休校もありました、夏休み中に家庭などで感染がなかったかも、何も情報や連絡もありません。心配です。
22. 夏休みが終わり、各家庭にいた子どもたちが、学校に戻ったら、学校にコロナを持ち込まないか心配。一人でも持ち込んだら、クラスターになりそう。
23. 医療現場の逼迫の中、2学期が始まってしまふことが不安でしかたないです。

## 【資料2】

24. コロナがどれ程の病気になってしまうのか小学生は多分分からないと思うし、手洗い、ウガイ、アルコール消毒、換気で防げる問題でもなくなってきた。マスクもちゃんと着けてるうちには入らない子ども達ばかりだし、ワクチン接種ができない年齢の子ども達はかかってしまって、クラスターになり苦しい思いをしてからでは遅い。後遺症だってあるかもしれないウイルスにかかる前に子どもを守るのは大人の役目だと思う。

25. 子どもの感染が増えている状況での学校再開はやはり、不安はあります。

26. 徹底した感染対策と口ばかりで具体策の提示もないまま学校再開になるので、不安しかない。逆に学校側は、何を不安に感じているのか？を知りたい！現場でどのようなことが問題になっているのか？現場での声は上の人たちに届いているのか？

27. 同じ学校に通う保護者の話を聞いて怖く思えて誰にも言えずこちらに投稿させていただきました。ご自身の職場で感染者が出たため、自宅待機中とのこと。そんな中での学校再開についてどのように考えるかという話に及んだ際には、「大人が自粛して我慢して済むならば子どもたちには今まで通り普通に学校に行つて欲しい」とおっしゃったため、あぜんとしてしまいました。

もちろん、ご自宅の経済環境のための仕事への不安と、子どもの学ぶ権利における学校登校を否定するつもりはありませんが、感染の可能性があるかもしれない中でも、しれっとお子さんを学校や部活動に行かせてしまう感覚。

この方が陰性であるとわかっているのであればよいのですが、判定中の結果待ちの中で、「わが子のために」とそのように考えて行動なさる方がいるのだという事実。

前回の回答に私は、子どもたちの学びと活動の場が保証されて欲しいことと、休校などによる心理不安や喪失感などのメンタルヘルスへの影響の方が懸念されるため学校活動は止めないで欲しいとの旨を記述いたしましたが、様々な考えと行動様式のご家庭が混在する実態も考慮しなければ、感染症拡大は妨げられないとひどく心配になりました。

万一の時に十分な医療が受けられなくなってきたいま、「通常通り」の登校は、子どもとその家族と、その周囲の方々の命を危険にさらしかねないことなのだ、考え直した次第です。

子どもたちの学び、育ち、心身ともに健康を損なわないために、また、教職員の方々の健康も含め、少人数登校およびオンライン授業の活用をぜひとも進めていただきたいと思います。

## 2) 行事や学びの保障へ、感染対策で

1. 感染対策について、どのように考えているか、タイムリーに情報共有すること、感染者が出た場合の情報共有を迅速に行うこと。対策をした上で、子どもたちの学びや行事が保障されることを望みます。
2. 行事については、子どもたちの声を丁寧にきいてほしい。感染対策と並行して、子どもたちの心のケアができるよう、国や都が予算を出して、先生（補助教員含む）やカウンセラーを増やしてほしい。
3. 学校行事の延期、中止が子どもに与える影響が心配です。受験生(大学)なのでこれからどうなるのかも気になります。それでも、子どもが通う都立高は、3年生を除く学年は分散登校にする、修学旅行は先に延ばすなど、工夫したり可能性を残すなど、教職員方が一生懸命に関わって下さるので感謝しています。
4. 林間学校や運動会は中止せず、希望者は辞退する様にしてほしい。
5. 長期間一斉休校になった場合の子どもの発達への影響(学習、社会性など)や親への負担増、家庭内DVの増加が心配です。感染も心配ですが、子どもの時代は一回のみ、その時期でしか得られない発達段階があることを念頭に対策を練っていただきたいと思います。

## 【資料2】

6. 居場所の確保として一斉休校は望みません。学校を必要としている家庭や虐待も心配です。希望者へのオンライン授業や自宅待機は歓迎ですが、行動制限や感染、労働条件などのストレスが子どもに向けられないように学校は学習面だけではない機能を果たしてほしいです。免疫力強化には食事、睡眠、運動が大切です。また笑うことは大きなストレス解消と免疫力アップに繋がります。子どもたちがたくさん笑い、校庭を走りまわれる日がまた来るように……今はできる限りの笑いと運動を求めます。
7. 大人の都合で子どもの行事を勝手に中止にはなりません。大人がやるべきことは、部活動や修学旅行といった全ての行事を行い、子どもの学ぶ機会、経験する機会を守ることです。参加しない自由を認めた上で、全ての行事を粛々と行ってください。私の周りの子どもたちは「子どもや若者はコロナでは死んでないけど、オンライン授業などで社会参加を自粛させられているせいで、自殺するかうつ病になるしかない状況だ」と言っています。現状を知り、自殺対策に力を入れてください。
8. マスクの徹底は促した上で、いつ、どんなときなら外してよいのか、苦しくなるときもありますから、そんな時はどうするべきかを子どもたちと考えてほしいものです。これまでのイベントや行事の中止はやむを得ないですが、もっと子どもたちと考えてほしいです。今後の人生の中で糧になるものだと思いますので、どういった形なら可能か熟慮してください。感染の拡大も対策不足が招いた結果です。間違った方向は早期に修正してください。子どもたちはちゃんと見ています。ウソをつく、ズルい大人にしたいくない！政治の駆け引きに子どもたちを巻き込まないで、真摯に子どもたちの未来を考えてほしいです。
9. 今まで学校は横並びでやってきたと思うが、最初から完璧を目指さず、完璧を求められてもそれに過剰反応せず、「命と学びを守る」ことを第一に、そのための一步を踏み出せる人から踏み出すことにブレーキをかけずやってほしい。文科省には履修の優先順位を作らせて、現場が履修のために授業回数優先思考に陥らないよう働きかけてほしい。
10. 今まで多様な我慢ばかり強いられ、まともに学校行事もさせてもらえないまま2年近く経とうとしていて、子どもたちも絶望しています。
11. 簡単に休校にしないでほしい。子どもたちの奪われた大事な行事をちゃんと保障してあげてください。
12. コロナ感染を恐れているので、友達と遊ぶ約束があまりできなくなったり、行事も少ないので学校に行く楽しみが減っていること。
13. 小学生、やはりマスクがずれたり、友達同士近づきすぎたりして、密になってしまう状況も多々だと思います。次男は、休校があった年に1年生で、入学式はかろうじて簡素化してできたものの、入学最初から休校で、入学直後のゆっくり学校に慣れていく経験や、夏のプール指導、遠足、イベント等々、色々な経験ができませんでした。もちろん感染を防ぐためにそれは必要な事だったと思いますが、今年度も様々なことが中止になってしまってます。小5の上の子も、今年は初めての移動教室をとっても楽しみにしていましたが、おそらく中止になると思っています。子どもたちはこうやって当たり前だったことをたくさん我慢して我慢してよく頑張っています。でも、我慢して頑張っている子どもたちをよそに、テレビの報道では、我慢できない大人たちが集団で会食をしたり、旅行、バーベキューなどで、コロナ感染していたりと、そういうニュースを目にするたび、子どもたちの我慢や頑張りはなんなんだろうと本当に哀しくなります。
14. 学校や学童は、子どもたちが密になろうである環境の中でも、感染対策や、中止になってしまった行事の代替え（コロナ禍でも安全にどう工夫して楽しめるか）そういうことをすごくやっていただき、感謝しています。感染防止など先生方も大変だと思います。色々な考えの人がいるので、難しいですが、学校や子どもたちにこれ以上何を我慢させて頑張らせるのか、と疑問です。・ワクチン接種ができない、ま

## 【資料2】

もな学生生活がこの1年半できないでいること。

15. この間、子どもたちは、学び、考え感染対策をしっかりと実行してきました。自分たちの利益を優先させた、無責任な大人たちの対策の遅れ・オリンピック開催などの結果、感染拡大を引き起こしてしまいました。その結果、子どもたちの命・健康・学校生活を脅かすのは、あまりにもひどすぎます。安心できる暮らしを保証するために、知恵と力とお金を使ってほしいです。また、子どもが納得して行動できるよう、学校現場や政治の場で、丁寧に子どもの声を聞き取ってほしいです。
16. 行事を中止や延期になるのは、仕方ないかもしれないが、大人中心での判断になっているのでは。高校生なので、子どもたちも一緒に考え合ったり、それが出来ないとしても、せめて、子どもの声をきくことくらいはしてほしい。
17. 校内にいる時だけでも全員が不織布マスクの使用を徹底してもらえたら安心ですが、経済的なことや肌荒れ、呼吸のしやすさなど考慮すると一概に徹底してもらうのは難しいのかな…と悩ましく思います。

## 3)PCR 検査を

1. 子どもだけでも毎日 PCR 検査を実施してほしい
2. 様々な感染経路が考えられるため、定期的に PCR 検査を実施してほしい。
3. 児童と教員に定期的な PCR 検査をしてほしい
4. 子どもたちの学びを止めない方策を真剣に考えてほしい。子ども、教職員に1人でも感染者がでたら、全員PCR検査を受け、拡大を食い止めて欲しい。
5. アメリカのように定期的にPCRをおこなってほしい
6. 息子は特性があり、マスクをしてもしゃぶってしまい、しっかりマスクをつけられないので感染が心配です。マスクを特性的につけていられないお子さんもいるのではないのでしょうか。子どもたちもこのコロナ禍の中、活動が制限されてしまったり、精神的に不安を感じていることも多いと思います。子どもたちの精神的ケアや、安心して過ごせるように誰でも気軽にPCR検査を受けられるなど体制を整えていただけたらなと感じています。
7. 宿泊行事がなくても定期的にPCR検査を受けて、活動してほしい
8. 子どもから家族に感染するケースが増えているとのこと。姿が見えないことには、対応出来ません。検査の体制を徹底することを望みます。
9. 子どもたちは極力我慢しているので、五輪や広島県などのように、どんどんPCR検査して、行事などもやってほしい。大学生の子どもは体育会の試合で遠出する度に検査されています。五輪で何万件も検査したのだから、中学生くらいは検査してください。小学生以下は消毒、清掃スタッフを増やして、子どもたちは自由に動けるようにしてあげて。資源も予算も子どもにまわして下さい。
10. 行事については、PCR検査などの感染対策を取った上で出来る事を考えて行って欲しい。このコロナ禍でどうすればできるのかという発想に立つ必要がある。
11. 感染爆発中医療崩壊中の現状では休校するしかないと思うが、大量PCR検査の上、隔離と補償がなされぬ限り、この苦しい犠牲が報われない。早く検査と隔離と補償を。政治は一年半何やってきたのかと絶望しています。
12. 感染拡大を阻止するために、PCR検査の拡充をして、陽性者を隔離、治療して感染拡大を阻止してほしいです。新学期、特にワクチンを受けられない小学生は感染を心配しています。

## 【資料2】

13. 教職員全員の PCR 検査、その後も 1～2 週の間隔で定期的に PCR 検査を行う方針を立てて新学期開始を。児童・生徒も全員 PCR 検査行う。
14. 絶対にクラスター多発すると思います。府中市はギリギリまでオリパラ観戦させるつもりだったし、何の対策もしてこなかったようにしか見えない。万が一感染者が出た場合、その地域一帯を PCR 検査したうえで隔離（保護）、入院出来る体制を整えてそれを発表してからでないのととてもじゃないと安心して学校になんか行かせられないです。
15. 陽性者が出た時、「同じクラスの子たちは PCR 検査をして欲しい」と保健所にしっかり言って欲しいです。デルタ株は今までとは桁違いなので！！
16. PCR 検査を適宜しないのであれば、学校再開はリスクがある。子どもが家庭に持ち込むリスク。また子どものコロナ発症も増えている。
17. 部活動は明日から中止になると言っていた。行事の中止も相次いでいるので、楽しい高校生活を送れず可哀想。PCR 検査を実施しながら、できる事を考えていってほしい。
18. マスクをしているからと濃厚接触者はいないと判断された隣の中学校。蓋をあけてみれば、50 人以上ものクラスターに。こんな対応で 2 学期が始まるなんて怖すぎます。学びより命を守りたい。今までの対応では不安で行かせたくありません。
19. マスクをしていれば濃厚接触でないということで、(PCR 検査受けられず) 感染対策が実質無に帰している。二学期を普通に実施してコロナに罹患したらどうなるのか恐怖でしかない。
20. 校内における感染対策が実質【黙食】のみで小中高校生の感染対策がなにもされていない。体育でも屋外であるという理由でマスク外して授業。水泳もしている。その上学校からは、校内の濃厚接触者を出さないために、家庭内で検査対象者が出た場合は欠席してくださいと言われる。本来ならば、他人への伝染を防ぐために休むはずなのに、濃厚接触者が出るとクラス閉鎖や教師を休ませなくてはならないから登校すると言われる。これでは症状が出てからの感染判明した場合に、学校に対して報告がしにくい上に、隠蔽してしまう可能性もあると思う。学校関係者はできる限り頻回に PCR 検査をして、ワクチン接種ももっと早く誰でも予約できるようにしてほしい。
21. このデルタ株の感染力を見ていると検査してから結果が出るまでに何日もかかる PCR 検査をしてもあまり意味がないのではないかと思っていて、30 分くらいで結果を出せる PCR 検査を行ってもらえるのであれば検査の拡充には賛成します。抗原検査も精度が不安なので何を信じたらいいのか正直わからなくなっています。なぜ日本は収束させられている国に学ぶことができないのでしょうか…。
22. 江東区小学校。学校より 4 年生にコロナ患者がでたとの連絡がきたが、算数小人数とプール授業で、クラスごちゃ混ぜの授業だったからと、4 年生全体が調査対象だから「出歩き禁止」と一斉メールがきたものの、濃厚接触者を特定したらしいが、待てど暮らせどその後の結果がこない。学校に問い合わせると「検査せずに、各家庭の判断に任せました」と、ふざけている。江東区教育委員会にも電話したのに、学校からは算数小人数もプール授業も通常だとか言われました。学校では発熱者や風邪症状があっても、直ったからと 1 日で登校しては、早退、その後、理由なく休みなどが多い。PCR もやらない子が多い。このまま、夏休み明けに登校させるのが怖い。
23. 自宅学習の子ども含め PCR による頻回検査。給食を弁当形式にして昇降口や公民館玄関先などへ取りに行く形で配布。
24. 小児科が PCR 検査しないのでコロナかどうかわからない。教室が密だし給食、マスクなし体育、距離感も近い。体調悪い子も登校するから危険。

## 【資料2】

25. クラス単位のPCRプール式で絞り込むべき。
26. 定期的なPCR検査の実施で、無症状者の保護に努めてほしいです。この状況でも子どもは学び、人との触れ合いを求めています。情緒の発達のためにも子どもたちのコミュニティを守ってほしいです。
27. もしかかっても医療逼迫で診てもらえないのは勿論、PCR検査すらたどり着かず、風邪です。で済まされ、大人が陽性になってから初めて検査されます。また、感染者が出て濃厚接触者なしで、PCR検査は自費検査に。その後、ポロポロ出てくるなど信用できません。特に練馬区は学校名を出してくれないので近隣校がどうなっているか、噂話でしか聞けず確証ありません。とにかく不安だらけです。
28. 2学期が始まれば、今のままだと感染者が増えるのは目に見えている。保健所の方の仕事量が多く、陽性者が出て濃厚接触者、それに準ずる人が検査するまで時間がかかり、その間の感染拡大が心配。また、PCR検査数も少ないと思う。
29. 無症状で無自覚の陽性者の存在が怖い。全職員と全生徒のPCR検査が可能になれば嬉しい

## 4) 教職員のワクチン接種の優先、先生の負担軽減

1. 先生方の負担が増えてしまい、体調や精神を病む先生が増えてしまうのではないかと心配です。
2. 1学期、毎日の体温チェック表を担当は確認もしておらず、未提出でもなんの連絡もなし。教員の仕事が多すぎるせいか、コロナ関連だけの問題に限らず教員の気力に限界が来ているように感じている。もっと教育に人員と予算を割いてほしい。
3. 先生たちのワクチン接種を至急優先してほしいです。教師にも生活や家庭もあると思います。来週から休校した分前倒しで補習が始まりますが、こちらも行かせて大丈夫なのか判断できず困っています。
4. やっていただきたい対策を行う上で教職員に負担が掛からないようにしてほしい。財源の確保と、人員増がセット。その点も要求してほしい。
5. 学校は既にできる事はしていると思います。
6. 教員のワクチン接種は東京都が行い、一定程度進んでいるようです。学校教職員の接種率を公表してほしい。
7. 教職員の優先的なワクチン接種、その徹底。
8. 学校は完全に密状態です。ソーシャルディスタンスもとれません！通学で電車、バス乗ります。人混みの中歩きます。子どもに、あれはダメ！これはダメ！これでは学校も楽しくありません！先生達も目が行き届かないと思います。先生の負担も増えます。

## 5) 緊急事態宣言中の学校再開の延期

1. 現状の子どもたちへの感染の多さを考えると、感染対策以前に新学期は少し様子を見てからの開始にしてほしい。
2. 今の感染者数で学校に通うのは危険です。しかも感染して具合が悪くなくても見てくれる病院がないのに、子どもが感染したら親も必ず感染します。今はまずは夏休みを延長して、オンライン授業を主にして、感染者が500人以下になったら、分散登校にしてほしいです。命がなくては学べません。よろしくをお願いします。
3. まだ自分自身がワクチン1度目を打ったばかりなので、学校が始まるのが怖いです。子どもたちには教

## 【資料2】

育を受ける機会は当然必要ではありますが、命を守ることを一番に考えると、登校については少しの期間ストップ（もしくは分散登校かオンラインに）して、対応したほうがいいのではと思っています。

4. 9/12 緊急事態宣言中まで、夏休みを延長してほしい
5. 休校してほしい
6. まず、感染者が下げ止まっていないので、学校から子供から家族への感染を防ぐためにも9月から2週間は休校希望
7. 休園、休校にしてほしい
8. 学校からの自粛要請(無いと休みを取りづらい)
9. 低学年なので、学校側がどれだけ対策を万全にしたとして完全に感染を防ぐことはできないと思っています。12歳以下はワクチンも打てませんし、小児病床の空きも心配です。目黒区は39歳以下のワクチン接種が始まったばかりで、子育て世帯の多くは保護者もワクチンを打てていない状況かと思います。自宅に乳児やハイリスクの要介護家族がいる場合、子どもを介しての家庭内感染も恐ろしく感じます。デルタ株の危険性や子どもの重症化リスクや後遺症など、まだわかっていないことも多いので、拙速に学校を再開することには強く反対します。ぜひ一斉休校していただけるようお願いいたします。
10. 今こそ一斉休校のタイミングなのではないでしょうか？ 被虐待児や働く保護者への補償や対策も同時に伝えれば、誰からも文句は出ないと思います。対策を伝えても口実にして文句を言うのは影響の出ない環境にいる、ただ反対したいだけの偽の声です。そんな声ではなくて、本当の親の声に耳を傾けていただきたいです！・パラリンピックの学校連携観戦は中止が当たり前だと子どもたちの間でも話題。まだ中止しない理由が理解できない。子どもの命を守る判断を優先した上で、子どもたちに本当に必要なことをしてほしい。
11. 学びの場を確保するのは大切ですが、死んでしまっただけでは元も子もない。デルタ株は従来のものとは全く違う。子どもは感染しにくい、重症化しにくいという思い込みを捨て、最新の情報に基づいて判断してほしい。もはや手洗いや消毒という個人の感染対策だけでなんとかなるレベルを超えている。このまま何もせず二学期をスタートさせ、子どもが何人も死んだり重症化するケースが出てから対策を考えるつもりなのか？と苛立ちを覚える。全員オンライン授業を基本とし、2週間程度様子を見てほしい。
12. 9月から学校が再開したら一気に感染が拡大するのでは？と思う。無症状や症状が軽い場合もあるので、知らないうちに人にうつしてしまう事の怖さもある。命より大切な物はないので、何より休校にほしい。家で見られずに困る家庭もいるため、学校が教室を使用しての学童運営があれば良いと思う。（委託された学童保育ではなく）また親の仕事も休める体制や、テレワークでの仕事緩和などができるようになってほしい。
13. 東京都だけではなくてその他の感染拡大している地域でも休校すべき。
14. どうしても密になってしまうであろう環境が心配。子供たちにはかわいそうだけど、感染が多い地域は休校してもらい、感染が縮小してから学校再開にしてほしい
15. 都内の感染状況から判断すれば、今すぐに学校休校や夏休み延長措置が必要なのに、これまで通りの対策（飛沫感染防止や発熱時の登校自粛のみ）で、これまで通りに学校を再開しようとしている事をみると、学校現場（教育委員会）のリスク対応能力について不安しかない。
16. デルタ株の感染力の高さから、今は東京都全体で一斉休校をするべきである。また、マスクは全員不織布マスクを徹底すべき。布マスクの上につけることも有効とのこと。用意できない家庭には登校時点で配布してほしい。

## 6) オンラインについての声 希望者は／いまこそ活用／むずかしい etc

1. 感染力が強く子どもも重症化しやすいデルタ株が蔓延しているなか、二学期が普通に再開される事に非常に危機感を持っています。一斉休校というよりは、リモート授業併用の選択制登校の実施を望みます。保護者に責任を負わせるのではなく、行政がより有効な対策を打ち出して欲しいです。
2. オンライン授業は保護者が家にいないと無理だと思います。もし、全員にその対応させるならば、子どもがいる保護者は必ず休業でき、その間の収入も全額補償するなど、家族丸ごと感染対策できる政策を実行して欲しい。
3. 家庭でオンライン授業はきついで、希望者だけにしてほしい。
4. 前回の休校要請の時よりも明らかに悪い状況。今こそ休校にしてオンライン授業にすべき。しかし、それぞれの家庭の環境があるのを考慮して、家でオンライン授業を受けるか、それとも時差登校をして通勤ラッシュの時間帯を避けて学校で受けるかを生徒別で選択させるのがいいと思う。この状況でオンライン授業を選択する生徒が多いと予測できるから、残りの登校したいという生徒に対して学校で授業を受けさせるべき。
5. タブレット・オンライン授業は小学校低学年では不可能です。字を書くのが精いっぱい、学校で友達や先生との関わりの楽しさが学校に行く意欲になっている。この子どもの状態にタブレットで授業を可能と想定するのは無理があります。小学校中学年・高学年、中学は授業は一定できるだろうが、学校現場でタブレット授業準備ができていないといえます。機器を扱う研修は学校で1人の担当者が集められて行ったといえます。それを学校に帰り普及・指導するのは担当教員という水準です。必然的に若手の得意そうな教員に負担が行きます。いま、感染症対策だけでも荷重になっている教員にタブレット授業準備もさせるというのは酷。
6. うちの子はマスクかうまくできなくて鼻出しマスクなので、感染しそうで心配です。子どもの感染も増えていて、家庭内でばら撒かれても、今入院できないため、学校はオンラインでお願いしたいです。
7. オンライン学習環境を整備して（間に合わないうちはプリントでもいい）原則自宅学習。共働きソーシャルワーカーの家庭など、どうしても登校せざるを得ない家庭のみ登校。
8. 担任一人が30人近い生徒をみて、感染予防出来てるか確認なんて見れない。なら、タブレットも配られたのだから、オンライン授業を出来る家庭はして、出来ない家庭は登校して、やっていくのも有りなのではないかと思います
9. 国分寺市は小中学生にタブレット各1台配布済です。感染レベルもあまり高くないので来週(25日)から二学期が始まる予定ですがレベルが上がる前に分散登校、出来れば登校選択制にして、オンライン授業を取り入れてくれればと思っています。それでも登校が始まるなら感染予防として推奨されている(最低でも)不織布マスク着用の呼びかけをして欲しいです。先生の中にはウレタンマスクで鼻が出てる方もいます…ただ訳あってウレタンマスクを着用されてる場合もあると思いますが、心配です。換気についてもCO2モニターによる二酸化炭素濃度計測をして欲しいです。最後になりましたが、このように意見を募っていただきありがとうございます🙏
10. オンラインは塾で経験済だが、うちの子どもには向いておらず完全オンラインでは学習面だけをとっても効果は低い。
11. 小学校低学年では密を避けるのは難しく、今までの対策では不安。今まで校内で何人か陽性者が出ているが、小学校で濃厚接触者なしというのは普通に考えてありえないと思う。タブレット配布は済んでい

## 【資料2】

るので、今こそオンライン対応してほしい。

12. とにかく対面はありえない。クラスターが出てから判断するようでは生贄みたいだ。今子どもたちが中等症になったときに直ちに入院できると胸を張って言える状況なのか考えてほしい。受験をするので内申点が必要で、先生にこれを直訴するのは怖い。そういう親ばかりだと思う。
13. 末子が中学3年。木曜(19日)に担任と電話で話す機会があり、9月頭に予定されている修学旅行が現時点で決行予定と聞いた。感染の危険や不安のみならず、都立高には都から中止や延期を要請されている上政府も県境を跨ぐ移動の自粛を求めている最中の修学旅行は中止すべき。同じ理由でパラ連携観戦も中止すべき。子の通う中学校では、1学期には特別支援学級が他校とのバスケットボールの交流試合にわざわざ出掛けて行ったり、部活動も朝練から夏休み中も普通に行われており、マスクや検温、消毒等の対策だけで活動はコロナ禍以前と変わらなくなって来ている。我が家は基礎疾患有りの家族がおり、とにかく人と会おうのを控えているので非常に不安を感じている。タブレットの活用をして頂きたいのに1学期に1度テスト運用ただけで夏休み中の持ち帰りも無かった。このコロナ禍ずっと、学校や八王子市教育委員会の対応には非常に不安を感じている。
14. 休める家庭は休ませ滞在人数を減らし、リスクを下げ、欠席日が受験などに影響しない体制を整えていただきたい。また、学習指導もオンラインで行う必要があります。
15. 交通機関を使って登校しているので、心配でならない。感染者が減るまでオンライン授業にしてほしい。
16. タブレットも配布されてるのにどうしてオンラインができないのか。子供同士が感染して家庭内で広がったら命にかかわる。学校任せの感染対策ではすぐに広がると思う。
17. 前回の休校のときは、子ども主体で学びを進めていく必要がありました。親の手助けや介入がかなり必要でした。子どもの学習に取り組む気持ちをサポートしないといけなかったのと、それができない場合(親が仕事で不在など)学びを進めていける子と、そうでない子どもの差が開く一方だと懸念していました。先生からの授業については、オンラインでの双方向のやり取りはできなかったので、そこが改善されるといいなと思います。まもなく始業式がありますので、早急に対策を考えてもらいたいです。また、パラリンピック観戦も、貴重な体験なのはとても良くわかります。でも、危険な状態なのに多くの人がある場に出歩かせるというのは、優先順位が違うと思います。
18. 折角配布されたタブレットを有効活用して欲しい。

## 7)欠席扱いにしないで

1. 感染が心配で休ませた場合に何て言われるか心配です。多数が登校しているときに休ませたら、学校や周囲から、考えすぎとか、心配しすぎなどと言われるのではないかと思います。文部科学省から、念のため欠席を欠席扱いしないようにと指針がでていたと思うので、教育委員会、学校ごとにしっかり周知させてほしいと思います。
2. 一年以上子どもたちは活動を規制され、頑張りたくても努力する場すら奪われてきました。部活動、修学旅行、運動会、文化祭、自然教室、水泳指導、連合音楽会などなど…、全てこれまで通り行ってください。不安な人は欠席すればよいだけです。学校は不安で欠席した人を欠席扱いにせず、出席停止扱いにすればよいと思います。
3. 去年からずっと自主休校です。勉強や対人関係を取り戻せるかも分かりません。テキストで少しは勉強していますが、理科の実験、図工、書道、音楽、社会の地域の勉強、体育、健康診断等は完全に放置で

## 【資料2】

す。

### 8)休業補償を

1. 子どもだけを制限しても感染拡大は止まりません。補償をした上で大人へも社会全体自粛をすべきです。必要な地域では保育園や学校も止めないといけない状況に入っています。しかしそうする場合には、子どもの側に安心できる大人がいられる環境の用意が必要です。
2. 子が感染したらもう家庭では防ぎようがありません。オンライン授業といっても低学年は保護者がいないとオンライン授業にも参加できないでしょう。ここまで感染爆発しているのだからお金を配り生活保障のうえロックダウンしかないと思います。
3. これだけ感染が全国的に広がっているのに、いつ誰が感染してもおかしくない状況です。臨時休校となる可能性も高い中で、一人で留守番させられない幼い子を持つ働く保護者への補償がいま、ありません。小学校休業等対応助成金はこの3月で打ち切れ、代わりに両立支援等助成金というより補償が届きにくい制度に改悪されました。使えない人が多いです。使える人の方があまりに少ない。これでは体調が悪い子どもを無理に学校に行かせて、クラスターとなってしまう家庭も出てくるでしょう。家に子どもを残して、親子共に不安な日々を送り、心身の安全が守られない家庭もすでにあるでしょう。無給でやむを得ず休むことになって、生活が逼迫する家庭も今まさに、あるでしょう。自粛や感染拡大防止対策と補償はセットです。いざという時に、働く保護者とその子どもが安心して自粛できる環境を国が整える必要が早急にあります。働く親の会としてこの問題について1年半にわたり訴え続けてきましたが、新たな局面を迎えています。新日本婦人の皆様にも、お力添えどうぞ宜しくお願い致します。
4. 疾患があるので感染したら不安。実際夏休み中にも生徒の感染のメールは届いている。保護者は仕事があるから学校には行ってもらいたい。
5. 両親とも仕事のため、急に休校などになった場合の子どもの行先が不安。
6. 子どもたちの感染拡大、症状の悪化。子どもが感染した場合、仕事に行けない

### 9)少人数にしてほしい

1. 室内の人数がもう少し減らせないのかと思う。半分に分けての授業か、25人学級編制にしてもらいたい。
2. クラスの人数がとても多いので分けて欲しい
3. 私学なので、文句を言っていないのかと躊躇してしまっていますが、1クラスが50人近くになって不安。マスクとフェイスシールド着用としているので、陽性者が出ても周りの席の生徒は濃厚接触者にならないと聞いているのですが、大丈夫なのか不安。
4. 換気が不十分な中で教室に40名近くの子どもたちが入るのは不安しかない。せめて分散登校か、登校の選択（自宅学習か分散登校）が出来ると良いと思う。
5. 今の状況ではワクチンがまだ打てない12歳以下の子が集まる小学校をそのまま通常通り通わせるのは心配です。暑さもまだ続くと思うのでマスクによる熱中症も心配です。医療体制もひっ迫している中これ以上重症者を増やさないよう対策が必要だと思います。教員不足も深刻な問題ですが分散登校や少人数制で授業を進めつつ、運動会などの大事なイベントは感染対策を講じながら行えたらいいと思います。

## 【資料2】

6. 今まで通りでは感染が蔓延するのではと心配しています。少なくとも感染者が減少傾向になるまでは（ステージ4から下がる）「分散登校」や「オンライン」での授業をしてもらわないと家庭内感染で大変なことになりそう。
7. 小学生は分散登校を希望します。小学生にはオンライン授業はなかなか難しいかと思います。特に低学年は
8. 対策が後手後手。マスク手洗い消毒など今までと同じで良いのか不安。せめて分散登校にしてリスクを減らしてほしい。
9. 昨年度行われた分散登校。先生方も一生懸命対応してくれましたが、やはり先生の人数が足りず、1ヶ月ほどで通常通りになりました。1校あたりの教員の数を増やし、1クラスの生徒数を減らしてください。毎日遅くまで子どもたちのために働いてくださってる先生方・学校にこれ以上の負担はかけられません。今すぐに出来ることも必要ですが、今できないからと言って無理だと判断するのではなく、来年度、再来年度と今後の為に動き出して欲しいです。
10. 30人以下学級の即時検討を
11. 学校の昇降口、教室はソーシャルディスタンスが取れない(デルタ株の)
12. 少なくとも緊急事態宣言中は分散登校にする。
13. マスクの使用方法についても考えてほしいです。運動の際にマスクは適しません、一学期のプールでは生徒が密になるのにマスクを外しての授業でした。矛盾です。マスクを外した授業をするなら少人数にして密を避けるべきです。体育も呼吸数が上がるのでマスクは外してほしいです。これまでの一律のクラス毎の授業の在り方では限界です。
14. 詰め込みの人数での再開はやめてほしい。
15. 選択制登校で、それぞれ自衛できるよう、選択肢を増やして下さい。
16. 昨年の休校対応では、友だちとの交流や打ち込んでいた部活動がぷつぷつとなくなったことで、生活や気持ちのハリを失ってしまい、心と体のバランスを欠いて気力を失って起きることもできなくなりました。(自律神経失調症に) 子どもたちの心と体の成長のために、一斉休校をしないという国の方針に対してはその通りだと受け取っています。とはいえ、この夏休みの間にも校内関係者のコロナウイルス感染発症のお知らせも入り、ニュース等の発表でも若年層への感染拡大が指摘されている中、今まで通りの一斉登校は感染拡大の可能性を高めてしまう恐れがあると考えます。分散登校による少人数での学校活動を希望します。
17. 「一斉休校を！」と言う声が上がっているようですがそれには危惧を覚えます。学校では勉強以外の学びが多くあると思っています。昨年度の休校期間は必要だったとも思いますが、子どもたちが失ってしまったものもたくさんあった様に感じます。本年度になり、先生や子どもたちの努力で感染予防をしながら学校生活を送っています。友だちに会い、先生と話し、嫌な事も嬉しい事も様々な経験を得られる場です。もちろん、不安がないわけではありませんが、一律に感染者数が〇〇人だから休校！ではなく、地域や学校単位、クラス単位で基準を作り、オンライン授業や分散登校を取り入れながら学校生活を送らせて欲しいです。
18. 分散登校、時差登校させても、教室は通常人数(全員)なため、密になっている。都立高校のせい、オンライン授業も教科、教師によってバラバラ、ほとんどが対面授業。受験生の保護者によってはオンライン授業を望む声も少なくない。
19. 大人数での授業に不安です。休み期間中に各家庭にテレワーク出来る日を確認し、親がテレワークしている日は自宅でリモート授業を実施して欲しいです。テレワーク出来無い家庭は登校して頂き、可能な限り「人数を減らして」「リスクを少なく」して頂きたいです。
20. 勉強のことだけでなく、子どもの居場所や家庭の問題、もあると思いますので、配慮家庭や希望する

## 【資料2】

児童は基本通常登校で、「密を防ぎながら授業」「他の児童は勉強はオンライン」とし、心身の健康確認と給食のみ登校、運動不足解消のため体育の授業だけ給食の前に学年ごとに順番に実施…の様な形にならないか、と思っています。

21. 普段の学校生活を分散にしても、学童の人数が多いのが心配。出来る限り、学校内の空いてる教室などを使って分散して活動してほしい。

## 10) 学校生活への不安

1. コロナ対策で衛生管理など、管理教育が一層進む事。自由なコミュニケーションや時間の確保、体験活動ができなくなる事。
2. 人と関わる機会が減ることや学力に大きな差が生まれてしまうことが不安。
3. マスク着用による熱中症が心配。
4. 昨年の3月から休校になりその後分散登校、オンライン授業などが繰り返し行われ本来の学びができない期間が長く続いている。
5. 学受験も控え、海外留学も視野に進学を考えているため、留学希望の国との国境回復はいつになるのか？先の見えない状況に不安を抱えている。
6. 子ども達の心の不安やストレスの問題
7. 受験生なので、受験への影響が心配
8. 感染者が出たとき、いじめにつながらないか。
9. もしも感染者が出た時の対応がどうなるのかがわからない。
10. 子どもから家族への感染が不安、またコロナに罹患した子どもへのいじめや差別が心配。
11. 区立の下の子とちがい、私立中に通う上の子は危険が多いのでワクチン接種させるつもりだったが、中央区から配布された資料をもとに片っ端から電話しても、どこも予約がとれなかった。こんな状況で満員電車通学、部活ありの生活は不安しかない。公立小学校よりは学校側が理解もあり、柔軟に対応してくれそうなのでまだ良いが、区立の対応には毎回本当に不満
12. 人数が多すぎる、一斉給食でマスクなしでしゃべる子いる、濃厚接触者ゼロ判定をデルタ株でもやっていること、マスクの質、学年の生徒の半分以上がウレタンマスク。ウレタンマスクの生徒は学校がマスク現物支給でいいのでは。
13. 都立高校3年。学年別の名ばかり分散登校が続く。教室はコロナ前と同じ密のまま。保護者会でその現実を見て愕然！ オンライン環境はほとんどなく、都立校の間でも格差あり、私立校とはもう時代が違う位の格差。ベネッセのクラッシィは役立たずで金返せ。このまま2学期初めて分散登校で誤魔化すのかと心配と怒り。一年生の3学期からコロナが始まり、政府と東京都の対応の失敗で、学びと体験の機会のほとんどを失っている子ども達。進学できてもコロナが続けば同じこと。まず第一に子どもの命を守れ！ そのための対策を専門家の意見を聞き真剣に検討し、具体的に示して
14. 休校でも分散登校でもオンライン授業でも選択しての登校・オンラインでもいいのですが、定期テストへの影響が心配です。
15. より一層対策を強化の内容、感染者、濃厚接触者が発生した場合の取り扱いが公開されてなく不明。
16. (このコロナ禍の状況を) 社会勉強として授業で取り上げてほしい。今、学ぶ時だと思う。現状をどのように捉え、行動したらいいのか？ 学校生活を通常に戻すにはどうしたらいいのか そして、保護者がしたらよいことがあれば教えてほしい。
17. 子どもたち自身が感染対策の重要性をもっと意識するようになって欲しい。
18. プライバシーを守るために仕方がないと思うが、情報が少なく我が子への対応で判断に迷う事がある。

## 【資料2】

19. 集団で育つ事がいっぱいあるのに、制限される事が多いと歪な育ちになるのでは、と心配になる。
20. コロナの件でなく恐縮ですが、発達障害児ですので、集団行動が困難な面があり、保護者である私が授業に付き添う事があり、その疲労が出たのか夏休み中に私自身も体調を崩してしまいました。このような発達障害児の環境がもっと整うと良いと考えています。
21. 上の子2人(中2・小5)は不登校なのですが、いざ学校と関わりを持つとどうしても従来通りの全体主義的な一斉教育で難しいです。このコロナを機に教育のあり方も多様に、細分化されることを願います。
22. 感染者に対してのイジメや偏見防止や、後遺症に関しての理解を深める授業をしてもらいたい
23. 子供が感染し、家庭内感染が増加してしまうこと。ワクチンの有無や感染者に対して差別化されること。

## 11)部活

1. 部活動について。公式大会が開催されるため特例で部活動を行っている。大会も部活動も感染危険性を感じるが、活動の性質上休みにくい。大会自体を中止または延期してほしい。
2. 通学、部活など通常通です。子どもたちに、危機感がなく、いつ感染してもおかしくない状況です。思い切った措置をして、感染をおさえてほしいです、
3. 高校生は部活での感染が心配です。マスクをしながらの運動は熱中症の危険も伴うので、この1か月くらいは部活動中止でもいいのでは？とおもうくらいです。ただ、通常の行事が制限されているので、何でもかんでも中止だと、高校生活にやり甲斐を感じなくなってしまうのもそれはそれで心配で悩ましいです。
4. 部活、体験がことごとく中止なのに、オリパラをやる愚行が信じられない。
5. 宣言が出ているにも関わらず、部活動の制限が全くない。大会が近いわけでもないのに。また、先生のいないところでは、ノーマスク、密着、大声で会話が平常らしい。1ヶ月程度で良いので、部活動の中止をお願いしたい。

## 12)学校職員の声

1. 区立小に子どもを通わせ、私自身も区立小で給食調理員をしています。子どもの友だちや職場の児童を見ていると不織布マスクをしている子の方が少なく、給食も報道では黙食と行っていますが職場の児童を見ていると黙食はしていないしパーテーションもありません(子供の学校はパーテーションをつけて給食)。又、予算の都合と言われ私達調理員のマスクは食品用マスクのままなので市販されている不織布マスクよりも何倍も薄い上にゴム手袋(ニトリル)の値段が上がった為に交換する回数まで制限されている始末です 調理員の誰かが感染したら一瞬で調理員の感染も増えるだろうな、と思うくらい感染対策をやっているようで出来ていません。これはおそらく自校式の委託会社の給食調理はどこも同じだと思います。なので子供が学校で給食を食べる事も不安だし、私自身がこの状態で調理に関わるのも凄く不安です。
2. 感染症対策に学校予算をしっかりつけて、学校に疲弊感をなくす。教師の通勤問題。
3. 先生たちのマスクですが、不織布マスクでお願いしたいです。
4. 小学校職員です。子ども達は本当に健気に頑張っています。教職員に定期的に PCR 検査をして欲しい。突然の学校や学級閉鎖になった際の、働いている保護者の賃金身分補償をして欲しい。また、学校給食納入業者さんにも、補償をして欲しい。